

■ 4輪

● チャレンジクラブ (国際レーシングコース)

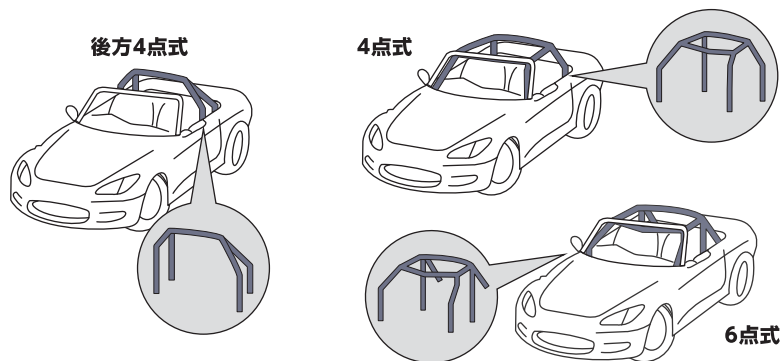
- ・一般公道が走行できる車両であること。(違法改造・整備不良車・車検切れは不可)
※ナンバー封印に加工が認められる車両は走行できません。
- ・RV車、軽自動車を除く3, 5, 7ナンバーの乗用車タイプでセンターピラーがある車両。無い場合はロールケージが必要です。
- ・マフラー(消音器)は保安基準に適合したものを装着してください。
- ・スリックタイヤ・レーシングレインタイヤは使用できません。
- ・オープンカーについては別途「オープンカー特別規程」をクリアした車両のみ走行していただけます。
- ・フロントガラスの車両標章シールは貼り付けた状態で走行してください。
※安全上の理由によりご走行いただけない車種がございます。詳しくはSMSC事務局までお問い合わせください。

● オープンカー特別規定 (下記5点を満たす車両のみチャレンジクラブにご参加いただけます)

- ・後方4点式以上のロールバーを取り付けること。(ロールケージの取り付けを推奨します)
- ・4点式以上のシートベルトを取り付けること。
- ・走行時には屋根を閉めること。(ソフトトップ・ハードトップとも)
- ・フルフェイスタイプのヘルメットを着用すること。(JAFまたはMFJ公認品を推奨 原付用等は使用禁止)
- ・ドライバーがヘルメットを着用してシートに着座した際、ヘルメットの上部がロールケージ上部を直線で結ぶ仮想線より上に出ないこと。









【走行可】 ※最低条件となります。

【推奨】



上記ロールケージに加えて、ルーフトップの装着+フルフェイスヘルメットの着用が義務付けとなります。

チャレンジクラブ車両規定ガイドライン【走行できない車両】

| 車体形状 | 分類 | 理由 |
|---|---|--|
|  | 車高がチャレンジクラブ走行車両規定値以上の車両 ※メーカー諸元表(発表値)に基づく | ロールオーバー特性から横転事故を避ける為 |
|  | スポーツユーティリティビークル(SUV) | ロールオーバー特性から横転事故を避ける為 グラベルでの横転を避ける為 規定値未満の車高でも不可 ※対象外(セダンベース構造車) 例) ツーリングワゴン スポーツワゴン ステーションワゴン |
|  | ミニバン(RV) ・トルワゴン ・ハイトワゴン ・プチバン ・コンパクトSUV ※大型貨物室(荷室)を有する車両 | ロールオーバー特性から横転事故を避ける為 グラベルでの横転を避ける為 規定値未満の車高でも不可 |
|  | クロスオーバー 4WD(オフロード4WD) | ロールオーバー特性から横転事故を避ける為 走行性能やタイヤ特性から流れに乗れない為(走行ペース差) ※対象外 当表に該当しない4WD(AWD)車 |
|  | 貨物車両 4・1ナンバー 走行可能条件は乗用車であること。 | 乗用車に限定する為 |
|  | 軽自動車(軽四輪) | 走行性能差から流れに乗れない為(走行ペース差) 他車との衝突時の乗員保護を考慮して不可 |
|  | ガラストッパーフ 天井部分にガラスが施されている車両 | 横転時の乗員保護を考慮して不可 ロールオーバー特性から横転事故を避ける為 |
|  | SMSCが危険であると判断した車両 違法改造車両 接触時に他車への加害性のある車両 部品脱落が危惧される車両 | 保安基準に適合した車両に限定する為 ・大型(過大)ウイングの装着 ・保安基準不適合のマフラー交換 ・レース用タイヤの装着 ・アクリルガラスへの交換 ・フロントガラスへの大型ステッカー装着 など |